

市立図書館 開館20周年

現在の市立図書館は、平成5年6月にオープンして以来、本年で20周年を迎えます。図書館の蔵書冊数は18万冊を超え、入館者数も年間延べ14万人余の皆さんにご利用いただいています。

市立図書館では、20周年を機に、さらに市民の皆さんから愛される図書館を目指していきます。

多くの皆さんのご来館をお待ちしております。

問い合わせ先
市立図書館 ☎265841
図書館ホームページ
<https://www.nakano-lib.jp/>

図書館20年のあゆみ

平成5年6月	新築オープン
平成10年3月	移動図書館「たかやしろ」巡回廃止 
平成13年7月	図書館情報システム稼働
平成14年4月	ブックスタート事業開始
平成17年4月	中野市・豊田村合併 北部・西部・豊田分館設置
平成18年9月	図書館新情報システム稼働
平成23年5月	開館時間の延長試行開始
平成24年9月	図書館新情報システム稼働 (北部・西部分館開通)
平成25年4月	2階朗読室に飲食コーナー設置
平成25年5月	絵本の読み聞かせ出前事業開始

親しみ愛される図書館に



館長 丸山松良

市立図書館は、桜など四季折々の木々や草花が生い茂り、また野鳥の鳴き声が響き、蝶が飛び交うなど、恵まれた環境の施設であります。

20年の間には、時代の変化に伴い、情報システムの稼働、

ブックスタート事業の開始、分館とのネットワーク開通など図書館事業も変革をなしてまいりました。

本は、時代が変わっても、人を笑わせたり、喜ばせたり、和ませてくれたり読者に感動を与えるなど、本の魅力、すばらしさは変わらないものと存じます。

移設開館20周年を機に、さらに市民の皆さんに親しみ愛される市立図書館であるよう努めて参りたいと存じますので、皆さまのご利用をお願い申し上げます。

利用者の声



藤木裕子さん・一聡くん

子どもが大好きな本を読み、週に1回ほど親子で図書館を利用していきます。

これからも、誰もが利用しやすく、親しみやすい場所であってほしいと思います。

気軽にお声掛けください



司書 竹内みゆき

窓口では、資料探しのお手伝いをしています。利用のご案内など分かりやすく説明するよう心掛けています。

また、貸し出し中の図書は予約ができますので、ぜひご利用ください。

回想

図書館開館20周年に想う

「中野市立図書館建設当時の思い出」

芳川公勇

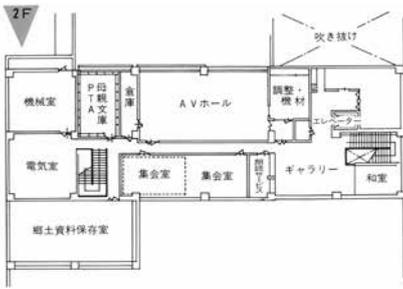
20年前の中野市にとって図書館の建設が急務でありました。建設場所も様々で、現状でよいとか、静かな普代がよいとか、公用地を挙げるなど議会でも難問題でした。

関係者を3班に分けて別々な日に塩尻図書館、諏訪図書館を見学し、複合施設でなく単独施設の図書館でいくことになりました。

東京図書館研究所の菅原俊氏の最後決定をいただき、現



▲開館当時の図書館



開館当時の館内案内図



在の図書館に決まりました。車時代にあわせて身障者優先を含む35台の駐車場、駐車場40台も用意しました。

今後は、集密書架を2階に設置するほか、移動図書館に代わる高齢者対策として、電話を受けた職員が本の配達・返却を行うなどの取り組みも期待したいと思います。

「図書館勤務の回想」

太田舛次

図書館が新築されて6年が経過した平成11年4月から4年間、私が館長を勤めました。

この4年間は、平常の図書館業務以外の諸行事や事業が次々とあつて、本当に多忙を極め、職員は大変苦しい思いをしたことと思います。

平成12年、第50回長野県図書館大会の事務局が、当図書館におかれ、平成11年から準備にとりかかりました。

この大会は、幼保、小・中高・大学、公共図書館、母親



▲図書館コンピュータ稼働



ただき、「黒姫物語」の絵に決めました。

平成13年7月にコンピュータ化ができた時の喜びは、今も心に焼きついています。

また、これも初めての事業ですが、乳幼児から本に親しんでもらうよう、ブックスタート事業に取り組みました。保育園の先生方にもご協力いただき軌道に乗せることができました。

その他、長野県図書館職員の研修会を開催したり、中高母親文庫の50周年記念大会を開くなど、行事や事業が目白押しでした。

今、振り返ると大変でしたが、思い出も多く、楽しく充実した毎日をごさせていだいたと感謝しております。